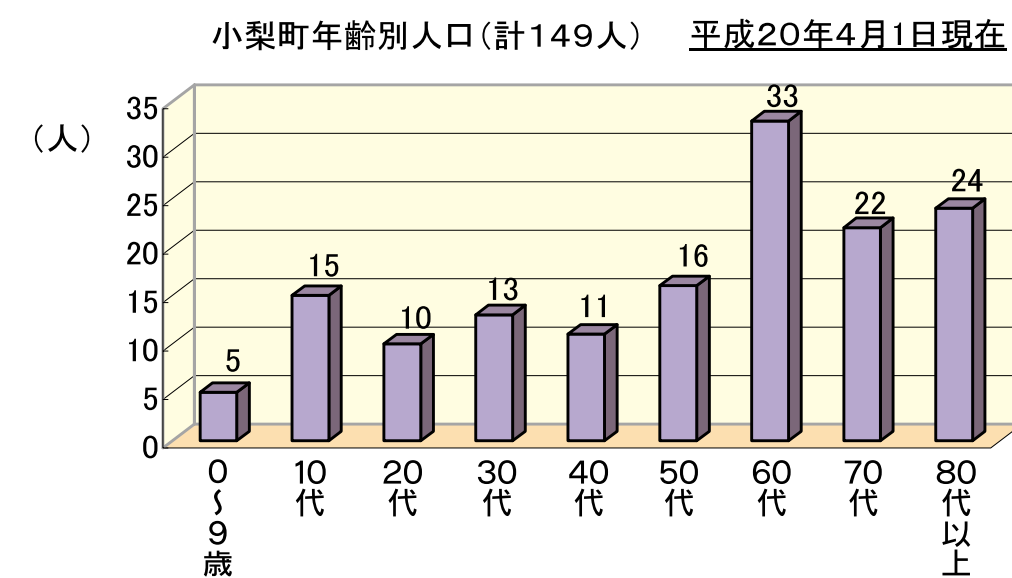
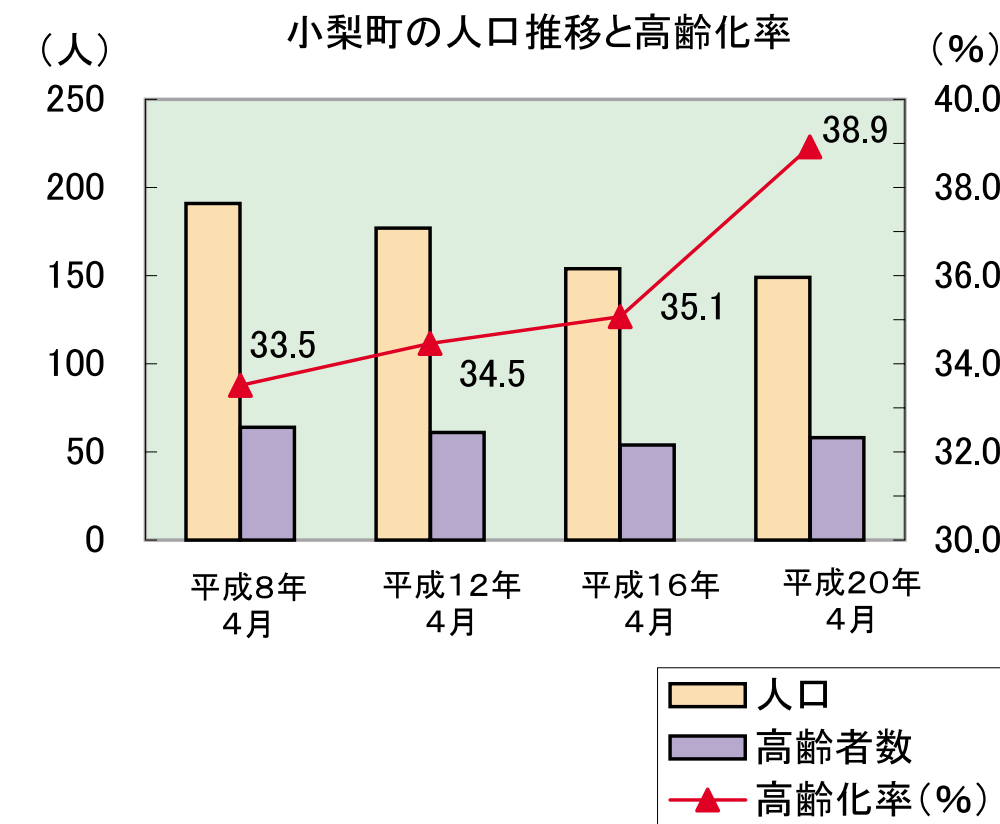


# 小梨町のようす

| 年 月     | 人 口（人） |       | 65 歳 以 上 |         |       |         |
|---------|--------|-------|----------|---------|-------|---------|
|         | 竹 原 市  | 小 梨 町 | 竹 原 市    | 高齢化率（%） | 小 梨 町 | 高齢化率（%） |
| 平成 8年4月 | 34,087 | 191   | 7,306    | 21.4    | 64    | 33.5    |
| 平成12年4月 | 32,862 | 177   | 8,007    | 24.4    | 61    | 34.5    |
| 平成16年4月 | 31,731 | 154   | 8,616    | 27.2    | 54    | 35.1    |
| 平成20年4月 | 30,278 | 149   | 9,173    | 30.3    | 58    | 38.9    |

※小梨町とは旧行政区（小梨北・小梨南・十八原）を表しております。



## 昔の小梨は・・・

昭和29年豊田郡南方村から賀茂郡竹原町へ合併し、昭和33年の竹原市制に伴い竹原市小梨町となる。

小梨町は水野家の墓誌に平安時代、永久五年（西暦1113年）の年号が見られる。このことから、千年以上の古い歴史を経て今日にいたっていることが推察できる。

大正2年に県道竹原－南方線（369号線）が改修された。大正7年から昭和7年（三原－竹原間に鉄道が開通する）まで、竹原－本郷間に8人乗りの乗合自動車が一日三往復走り、人力車、荷馬車、郵便物も荷車で通るなど小梨町は竹原－本郷間の要所となっていた。

また、小梨地区には亀山八幡宮、諏訪神社、大歳神社、東持庵、虚空蔵堂など多くの神仏と歴史が守られ愛されている。



写真はイメージです  
8人乗りの乗合自動車（大正7年）



亀山八幡宮



虚空蔵堂（昭和45年当時）



東持庵



諏訪神社（左）



諏訪神社（右）



小梨地区協働のまちづくり協議会 平成20年6月発行

## 楽しもうや！地域づくり

まちづくりなんて……。

いやいやそんなにかまえずに、みんなで**楽しむ**ことが一番よ。なんかあったときに 助けんといけんという気持ち 助けてもらえるという**安心**。

地域の中で気持ちが通じ合うことがなによりも**大事**…。



### ●みんなで話そうや！！

地域づくりは、地域で感じたこと、思ったことをみんなで話すことから始まるんよ。

### ●未来像を共有しようや！！

こんな地域にしようとみんなが団結すれば、おのずと知恵を出し合うようになる。

### ●得意分野をいかそうや！！

地域は人材の宝庫。みんなの得意分野を持ち寄れば、あんなこともこんなことも…。

# 小梨歳時記

## (イベント)

- 虚空蔵まつり
- 健康ウォーク
- 敬老会

春

## (見頃・食べ頃)

イチゴ、つくし、ワラビ、タケノコ、桜、菜の花、藤、ギフチョウ



## (イベント)

- 小祭(山ノ神・大歳神社・諏訪神社・荒神社)
- 亀山八幡宮礼大祭
- ふるさと産業文化祭
- 運動会 ●亥の子

秋

## (見頃・食べ頃)

蕎麦の花、松茸、アケビ、栗、蕎麦、稲刈り、紅葉



## (イベント)

- ふるさと盆踊り

夏

## (見頃・食べ頃)

蛸、田植え、ぶどう



## (イベント)

- 亀山八幡元旦祭
- 総合法事
- 神明祭り
- ふれあい交流発表会

## (見頃・食べ頃)

ふきのとう、梅の花  
雪景色

冬

# ぴんぴん 元気で 現役100歳!!

## 環境

- 地区清掃活動
- リサイクル活動
- 景観づくり
- 休耕地の活用



## 小梨地区協働の まちづくり協議会

### — 参加団体 —

自治会 地区社会福祉協議会  
老人クラブ 女性会 子ども会  
農業生産組合 消防団  
ボランティア 民生委員児童委員  
小梨町人権教育推進協議会  
公民館



## 高齢者支援

- 敬老会
- ふれあいサロン
- 1人暮らし高齢者との交流会
- 健康づくり

- 助け合い  
ネットワーク

## 安心 安全

- 救急救命対策
- 防災対策



## 交流

- 世代間交流(そばづくり)
- 神明まつり
- 盆踊り
- ふれあい健康ウォーク
- 産業祭
- 町内運動会
- みんなが参加  
できる行事

黒字は既存事業 青字は新規事業

# 小梨の協働は もう始まっとるよ!

昭和59年に、小梨農業生産組合が設立され、町民が一致団結して農業をしてきました。平成3年には、ミニライスセンターが建設され、各戸の生コギされた籾付きの米が、ここで一晩か二晩のうちに乾燥され、調整された袋詰めが出来上がります。

また、この組合では、農機具の共同利用も行っています。田植え機、コンバイン、防除機械等です。この機械は、各家で借りて利用できます。年々高齢化していくこの地域では、なくてはならない組織になりました。



## 農業



## 道の里親



県道南方竹原線の道路改良工事が昭和60年に始まり、19年度で工事が完了し、2車線となりました。この拡幅工事に伴い、年々車が増加し、それに伴い空き缶等のゴミも大変増えてきました。

このような道路もボランティア活動により、見違えるようにきれいになり、平成12年に広島県道路里親制度(マイロード)において広島県で第1号に認定されました。これを契機にゴミ一つない道路にしていきたいと思っています。